

取組事例 「宇宙のまちづくり」の新たなステージへ

(大樹町)

大樹町では、北海道スペースポート構想を中心としたまちづくりを進める中、新規起業家への支援や地場産業の振興を図ることで、航空宇宙産業に加え、地域の特色を活かした取組みが展開されている。

民間企業による観測ロケットが高度100kmの宇宙空間に到達(令和元年5月4日、国内初)



取組事例

関連KPI

KPI	基準値(H26)	実績(H30)	目標値(R元)	進捗率(%)
地場産業振興奨励事業活用(件)	0	18	10	180%
起業家支援事業活用(件)	0	10	5	200%

北海道スペースポート構想の推進

地方創生推進交付金を活用したロケット射場の整備等の計画づくりの進捗

- 北海道航空宇宙企画(株)(HAP)設立
- ・射場運営の事業性及び地域産業の発展性などの検討を行ない、事業運営会社移行を前提とした事業計画を策定する企画調査会社を大樹町などが中心となり設立
- 大樹町多目的航空公園の機能拡充およびロケット射場整備
- ・既存滑走路(1000m)の延伸の検討・概略設計の実施
- ・宇宙往還機が離発着可能な滑走路新設の検討・概略設計の実施
- ・現射場の拡張、新たなロケット射場候補地の抽出、主要設備等の検討および概略設計の実施
- 自然環境と共存した射場の整備
- ・現射場および新射場候補地周辺の環境影響評価(独自アセスメント)を実施

地域ブランド確立に向けた地場産業の振興・地域の特色を活かした起業の推進

起業支援制度の創設による町内の産業振興、商店街の活性化、雇用の促進等を図ることを目的とする事業

○地場産食材を活用した新商品(乳製品)開発や販路拡大・販売促進事業の実施により、大樹町の地場産業の育成強化及び地域活性化が図られている

・地場産生乳を活用した新商品ロケットモナカアイス開発

○新たに事業活動を行う者を支援することで、起業促進による産業の振興、商店街の活性化及び雇用促進が図られている

・空き店舗を活用した新規飲食店の開業



宇宙交流センター「SORA」の機能強化

町内で打上げられたロケットの実機や航空宇宙関連資料を展示する「SORA」について、地方創生拠点整備交付金を活用した機能強化を実施

○展示スペースのリニューアルの他、モデルロケットの製作等、体験学習の受入れが可能な研修室を増設

○(株)JTBが企画する「知恵の旅」のメニューとしても当該施設を組み込んだコースが商品化

○平成30年度にはモデルロケット製作体験に7団体を受入れ

○JAXA共催の「大樹エアロスペーススクール」を開催、全国から高校生20名を受入れ航空宇宙に関する体験学習を実施

